

NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ  
ナルク (NALC) 宝塚・川西・伊丹・猪名川

## 《 ささえあい 》 8月号

事務所 〒666-0015 川西市小花2丁目25-1 TEL・FAX 072-759-3269

メール [nalc.sasaeai@gmail.com](mailto:nalc.sasaeai@gmail.com) HP : [ナルク宝塚・川西] 検索 →

会員数 7月31日現在 135世帯・会員 193名・賛助会員 9名・4社



### 神野毅会長が亡くなりました

代表 厚東信之

2017年6月から6年余りナルクの会長をされていた神野さんが7月7日に急性心筋梗塞で死去されました。

神野会長は本年1月15日の拠点の新春懇親会にご出席され、来年も是非参加したいと仰り、又4月には当拠点初代代表の松本さんの弔間にもお見え頂く等、何かと心配りをいただき大変お世話になりました。

謹んで心よりご冥福をお祈り申し上げます。合掌！



### 【残暑お見舞い申し上げます】

事務局

猛暑の中、コロナ禍は第5類扱いとなり、我々も通常の生活が出来るようになりましたがまだまだ安心できません。特に高齢者、既往症ある方は多分に注意が必要です。ワクチンを接種してもこれで絶対大丈夫になれば嬉しいが、接種後罹患している人も多いようです。

早晚、完全な治療薬やワクチンが開発されて安心して生活が出来るようになることを期待したいものです。

コロナも然ることながら、連日猛暑で熱中症アラームが発令されたりしています。熱中症にも充分気をつけて過ごしましょう。



猪名川の花火

### 【らくごクラブ 夏 ご案内】

らくごクラブ

らくごクラブの四季は、冬は猪名川クリーンアップ作戦参加後の事務所でのポタン鍋。春はナルクデーで野山での花見弁当、そして秋は猪名川町の里山でバーベキュー。

さて！今年の夏は

日時：9月16日（土） 10時～14時

行先：妙見の森ケーブルの散策

能勢電鉄妙見口に10時集合

内容：妙見の森ケーブル、リフトに乗車

妙見口駅前の飲食店にて昼食と笑談

参加；乗車代及び昼食代は実費（約3000円）

申込み及び問い合わせは、世話役：米田090-1896-8208まで



## 【拠点エリア内の名所史跡のご紹介】

米田典夫（川西）

## 「妙見の森ケーブルありがとう」

能勢電鉄が大阪府と兵庫県の県境にまたがる妙見山（660m）の川西市側で運営されている「妙見の森ケーブル」が、来年6月で廃止されます。また、近畿運輸局が公共性に影響が少ないと判断されれば今年の12月からの冬季休業を目安に早期に廃止されることとなります。

妙見の森ケーブルは昭和35年（1960年）に営業を開始、妙見信仰に自然観察に、そしてレジャーにと多くの人々に親しまれてきました。ピーク時の昭和49年には約20万人が利用しました。

しかし、山頂付近に駐車場が整備されたり、コロナ禍の追い打ちなどで令和3年の利用客は約7万人に落ち込んでいます。

妙見ケーブルの歴史は古く大正14年（1925年）に開業され、当時は神戸の摩耶ケーブルに続き県下で2番目のケーブルでした。ケーブルの総延長は1440mで上部線840m。下部線600mに分かれて運行されていました。

妙見山の参拝客で大いに賑わったのですが、昭和19年太平洋戦争による国家総動員体制が強化され、会社は解散、施設は全て撤去されてしまいました。

戦後昭和35年に能勢電鉄が旧下部線をケーブルで、旧上部線をリフトで営業が再開されたのですが・・・。

妙見ケーブルの98年の歩みに見られる「先人達の偉大な努力」を忘れないために、もう一度ケーブルとリフトに乗って見ようと思っています。



## 【7月の入会者】

事務局

※ ありませんでした。

## 【今後の行事予定】

事務局

9月16日（土）	らくごクラブ	10:00～14:00	妙見の森ケーブルの散策
9月20日（水）	兵庫地区連絡協議会	13:30～15:30	川西市アステ市民プラザ

## 【時間預託活動と点数】

事務局

	仕事 援助	家事 援助	受託 事業	送迎	事務所 当番等	コーディ ネート	講師	活動 合計	活動 会員数
7月	98	2	25	0	39	0	10	174	11
4～7月累計	203	27	107	3	181	7	44	572	56

## 【7月度の運営委員会】

## 「ハイブリッド会議」

事務局

## 「6月活動報告」

- ・ 仕事援助
- ・ 家事援助

利用者：4名

提供者：大野晏稔、柴川広一、厚東信之、鶴崎俊雄の皆さん

利用者：なし

・ 介助・送迎

利用者：4 名

提供者：上西蓮英、小幡和子、田川幸子の皆さん

・ 受託事業：宝塚ちどり（平塚）喫茶サービスは 2020 年 3 月以降コロナ禍で休み  
専属ドクターの指示待ち

うぐいすの森（厚東）：厚東信之、狩野勇、厚東恵美子、柳田きぬ、北川京子、  
小幡和子、上西玲子、田川幸子、米田典夫の皆さん…お疲れ  
様でした

### 「議題」

- 1) 新運営委員を迎え初めての運営委員会がスタート（厚東）……皆さんの自己紹介  
新運営委員：池本愉美子さん、平田恵美子さん
- 2) 第 27 回定時総会を振り返って（米田・中田）……大きな問題はなかった  
講演：宝塚警察署の「特殊詐欺」について  
アトラクション：歌う会のコーラス
- 3) 兵庫地区連絡協議会の件（厚東）……9 月 20 日（水） 13:30～15:30  
当拠点幹事 川西市アステ市民プラザ 6 階で開催
- 4) 夏のらくごクラブについて（米田）……妙見の森ケーブルの散策 9 月中頃予定  
能勢電鉄・妙見口駅 10:00 集合予定
- 5) 来年の新春懇親会の件（厚東）……1 月 20 日（土） 川西市アステ市民プラザの予定

## 【ググってみました（8）】 ChatGPT に聞く「マイナンバー」 井上堅也（宝塚）

「マイナンバー ナンマイダーと 聞き違い」（シルバー川柳）

いまや 世情姦しい「マイナンバー」について 生成 AI の ChatGPT にお伺いを立ててみました。

問：マイナンバーとは

答：個人識別番号

問：個人識別番号とは

答：「個人識別番号」とは日本の国民や外国人住民を識別するために導入された一意の番号のことです。  
マイナンバー制度によって、個人に一つの番号が割り当てられ、行政手続きや社会保障制度などの  
情報管理や利便性の向上が図られています。

問：「個人識別番号」の何が便利？

- 答：
- (1) 行政手続きの簡素化：マイナンバーを用いることで、行政手続きが簡素化されます。個人情報の入力や確認  
がスムーズに行われ、手続きの効率性が向上します。
  - (2) 社会保障制度の効率化：マイナンバーは社会保障制度において利用され、個人の情報管理が容易になります。  
福祉や年金などの給付や手続きが迅速化し、正確な情報の管理が可能となります。
  - (3) 犯罪の抑制：マイナンバーは詐欺や不正行為の防止に役立ちます。個人を一意に識別できるため、  
なりすましや重複申請などの不正行為の検出や防止に貢献します。

問：「個人識別番号」の何が問題なの

- 答：
- (1) プライバシーの侵害：マイナンバーは個人の識別情報であり、個人の行動や属性に関する多くの情報が結び  
つく可能性があり、不正な利用や漏洩により、プライバシーが侵害される危険があります。
  - (2) セキュリティのリスク：マイナンバーを含む個人情報の管理には高いセキュリティが求められます。情報漏  
洩やハッキングなどのリスクが存在し、個人情報の保護が脅かされる可能性があります。
  - (3) 個人情報の集中管理：マイナンバー制度により、多くの個人情報が一元管理されることとなります。このよ  
うな集中管理は、一度に多くの情報が漏洩した場合の被害の拡大を招く可能性があります。

（つづく）

## 【特殊詐欺について】

## 「総会時の宝塚警察署の講演要約」

事務局

\* 還付金は A T M では受け取れません。

\* 既に対策済みかもわかりませんが、まだの人は防犯、留守電機能付き電話機に交換をお勧めします。

\* 自宅の固定電話に防犯対策を取りましょう

\* 家族の絆で被害を防止しましょう……自分で出来ない方は、子供さんや知人に防犯機能や留守電機能を設定してもらいましょう



## 文芸コーナー

今月は、「マリリン・モンロー」の名言です。



「男性と平等でありたいと求めるような女性は、野心が足りていない」

「人を愛するときは完全に信じることよ」

## 【言葉の由来】

## 『どじを踏む』

草野球などで、エラーした選手が「どじを踏んだ」と頭をかいていることがあります。語源は日本の国技である相撲からきています。相撲は土俵の外に足が出たら負けです。昔はこの土俵の外へ足が出たことを「土地を踏む」と言い、これが「どじを踏む」になつたというものです。また、平安後期の「俚諺集欄」には、「どぢ。鈍遅の字音か」とあります。「鈍遅」は恐らく「鈍智」が変化したものでしょう。「鈍智」とは要するに頭の回転が鈍いことから、間抜けな人間を指すようになり、それがさらに失敗をすることを表すようになった説があります。

## 【俳句】

『緑活く木賊アナベル蘭瓶花』

杉木妙子

## 【短歌】

『暑いなりおしなべて八月祈りあり広島長崎ナガサキヒロシマ』

松野綾子

## 【川柳】

『強い友パワハラ逆襲今は部下』お題「ハラスメント」喜楽トンボ

## 『編集後記』

祇園祭は八坂神社のお祭りで京都の夏の風物詩、特に有名なのが宵山の翌日 7 月 17 日に催行された山鉾巡行（前祭）だと思います。祇園祭は前祭と後祭があり、前祭では 23 基。後祭では 11 基の山鉾が出ることになっています。後祭の 7 月 20 日～21 日、南観音山をホテルの窓越しに見て祭りの気分が浸ってきました。これまで祭りが前後 2 回行われることを知りませんでした。運よく山に上がらせて頂き、家内は太い綱を曳かせてもらう等、記念に残る思い出となりました。

賑わいは前祭ですが祭りの気分を味わうには後祭が落ち着いて良いように感じました。（厚東記）